クリスマスマーケットinいいづな【飯綱町】

 総事業費
 744 千円

 交付金額
 372 千円

地域の実情と課題

町では、子育て世代の仕事と子育ての両立を目指し、H29.5に「飯綱町ワークセンター (iワーク)」を開設した。その後R3.5には、子育て支援センターとワークセンターの複合施設「飯綱町子育て世代支援施設」を建設した。

しかし子育て世代が集える施設ではあるが、開館が平日の昼間のみであることから、もっと多くの子育て世代の利用と交流を図ることが課題であった。

目的•目標

子育てと仕事の両立を図るため、多様な働き方や自分の好きな事や得意な事を生かして地域で仕事をしたい人への支援をし、起業や仕事づくりの第一歩となることを目的とした。

出店目標は18店舗、うち①の講座受講生で10店舗、外部8店舗とした。結果は、出店数は15件、講座受講生は4人出店。そのほかInstagram広報1名、ボランティア参加3名で合計8名がイベントにかかわることとなった。

事業の特徴

労・起業イベントを、新しくオープンした飯綱町子育て世代支援施設(みつどんのお家)と併設の町民会館を会場に、マーケットイベントを開催した。 メイン会場となる施設内に、町内の子育て中のママ達のグループや個人が制作した商品の販売や技能を提供する店を出店(パン・菓子、アクセサリー、洋服、クラフトなど)。初めて参加するママ等に起業までのノウハウを身に着けるとともに、町内事業所等との連携や協力により、事業所と個人の交流につながった。 またチラシやロゴデザインを、町内のママに依頼することができた。

「わたしの好きから始める小さな什事づくり」をコンセプトに、子育て世代の就

連携団体

チアさみず(飯綱町女性団体)、サンクゼール(町内事業者)、飯綱町ワークセンター(ミシンカフェ)、飯綱町教育委員会

事業の効果

講座の受講者や、町内の女性起業家、町内事業所、女性農業団体などの出店により、多くの交流を生んだ。団体同士のつながりもでき、今後の町内地域イベント開催時には、今回出店者のコミュニティに協力依頼できる体制になった。

また、当日の来場者は250人程で、合わせて行ったアンケートでは、出店に興味があると答えた数が40件弱もあり、次回に繋がる結果となった。

今後の課題

今回は、マーケットイベントの開催により起業家の活躍の場を作ることができたが、継続的な「仕事」としてはまだまだ不足している。今後は近隣地域やインターネットを活用した販路開拓など、より仕事に近づける取り組みについても検討したい。また経常的な働きを確保するための、仕事づくりにも取り組む必要がある。

事業の概要

町内のママデザイン 当日のチラシ



当日の様子



販売ブース



